

風のてのひら

～南高だより No. 104～
令和3年4月26日発行
発行責任者：長崎県立五島南高等学校
校長 立木英邦

校長室の窓から

魚津ヶ崎の菜の花が満開に咲き、春風が爽やかに感じられる季節となり、32名の新生と6名の新転任の先生方を迎え、令和3年度がスタートしました。保護者・地域の皆様には、今年度も本校の様々な教育活動に対するご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

さて、昨年から世界的に流行した新型コロナウイルス感染症は、未だ収束が見込めず変異種の新たなウイルスが次々に現れ、日本の都市部においては第四派の感染が広がっている状況です。このウイルスに感染した場合、症状の現れ方は人によって違うといわれています。ほとんど症状が現れない人もいれば、重症化して重い後遺症が残ったり、場合によっては命を落とす人もいます。自分の命を守るために、自分が感染しないように細心の注意をはらうということは当然ですが、私たちが特に意識し、心がけておかなければならないことは、自分の周りにいる人たちの命を守るために、徹底して感染を防ぐということです。「マスクの着用」や「周りの人と一定の距離をとる」、「人が触れる物の消毒をこまめに行う」といった感染症対策を第一に考え、日常生活を送っていく必要があります。

本校は、今から七十一年前に、この地に高校を誘致してほしいという願いのもと、当時の地域住民、特に皆さんと同世代の若者達の懸命な働きかけがあって、五島高等学校岐宿分校として開校されました。向学心に燃えた若者たちの情熱と母校愛が本校の原点にあります。その後、昭和四十二年に、五島南高等学校として独立し、今年度で創立五十五年目を迎えます。本校には、伝統的に稲作体験活動をはじめとする地域と密着した行事があります。素朴で明るい生徒と地元と共に歩む高校といった雰囲気が、まさに本校の校風そのものであると思います。

本校では、特色ある学校づくりの一環として、平成三十年代から離島留学制度「夢トライコース」と「通級指導教室」の設置がなされ、今年度は四年目になります。福江島内の里親さんのご協力をいただき、学校全体で27名の離島留学生を受け入れています。また、地域のご支援をいただきながら、学校全体で組織化された支援体制の構築を図っています。大きな変革の三年間が経過し、今年度は、その充実を図っていく時期だと考えています。

生徒の皆さんには、諸先輩方が築かれた伝統を受け継ぐとともに、母校を愛し、地域とのつながりを意識し、一人ひとりが主役となって、新たな南高の歴史を刻んでほしいと願っています。

4月8日の始業式、入学式、4月12日の新生研修で、本校での充実した学校生活を送るための、いくつかのメッセージを述べました。

以下にその一部を掲載しますので、各自、改めて読んで頭に留めておいてください。

物事に誠実に、積極的に取り組み、より高いレベルを求めて努力することは、社会生活を営む上で必要とされる大事な資質の一つです。本校の校訓である「努力・積極・誠実」には、そのような思いが込められています。

「誠実」とは、人や物事に対して、まじめで真心がこもっているということです。誠実であるためには、嘘をつかない、ごまかさない、思いやりの心を持つことが大切です。

「努力」とは、希望に燃え、目標実現のために、自分が好きではないことや、辛いと思うことであっても、避けたり逃げたりせずに、果敢に立ち向かい、克服しようとする営みです。努力は必ず報われる。もし、報われない努力があるとするならば、それはまだ努力と呼べないということです。

「積極」とは、物事に対して、進んで働きかけること、意欲的に行動することです。積極的に行動するためには、明確な目標を持ち、自分の可能性を信じるのが、その根底になければなりません。たとえできないことがあったとしても、それは今できないだけであって、いつか自分なら必ずできると信じ、失敗を恐れず、何度も何度もチャレンジすることが大切です。

これら校訓の三つの徳目を体現するための努力を続けていれば、成功体験や達成感につながり、自分自身を大きく成長させる糧となります。生徒の皆さんは五島南高校生ですから、校訓の体現を目指し、授業、部活動、学校行事に全力で取り組まなければなりません。時には気持ちが乗らずしたくない時もあると思いますが、そういうときでも粘り強く取り組むことが大切です。

勉強は学生の本分であり、高校生として、まず優先されるべきものです。授業には、常に真剣に取り組んでください。また、部活動や学校行事は、人間性を向上させる絶好の場であり、機会です。共に取り組む人たちとともに話し合い、行動し、取り組むことによって、感動や喜び、苦勞、悲しみを共有することができます。そういう経験を通して、人の気持ちがわかり、人への気遣いができるようになり、自分のためだけでなく人のために頑張れるようになります。また、いろいろなことに対して我慢ができるようになり、人との人間関係をうまく築くことができるようになります。世の中では、このような人が求められています。

是非、授業に真面目に取り組む学力の向上を図り、部活動や学校行事に積極的に取り組んで人間性の向上を図ってください。

結びに、皆さんへの激励を込めて、2016年にペンシルベニア大学心理学教授アンジェラ・ダックワース氏が発表した論文の中に書いてある言葉、結論付けた内容を送ります。

「GRIT(やり抜く力)」

生まれ持った能力が高い人というよりは、
挫折しても諦めずに「GRIT(やり抜く力)」を持って取り組んだ人のほうが、
人生のいろいろな場面で成功している

～入学式～

第57回入学式が4月8日（木）に行われ、新入生32名が南高生の仲間入りをしました。実り多い高校生活となるよう、目標を持ち、仲間を大切にしながら、学習、部活動、生徒会活動など、あらゆることに全力を尽くしてほしいと思います。



～稲作体験（田植え）～

4月22日（木）に、五島かわらファームの方々のご協力のもと南高恒例行事である田植えを行いました。1・2年生全員で、9アールの水田に手際よく稲を植えました。食べ物を作ることの大変さ、五島の自然の豊かさを感じることができました。その様子は県内のニュースでも紹介されました。



～新転任教職員紹介～

今年度、五島南高校に赴任された先生方を紹介します。

①：教科等、②：前任校等、③：趣味・特技、④：抱負／南高生へ一言



たちき ひでくに 立木 英邦 校長先生	すながわ かずま 砂川 一真 先生
① 数学科 ② 佐世保北高校 ③ 釣り(水産資源が豊富な福江島で釣りをしてみたい) ④ 何事にも元気で明るく前向きに取り組んでください。	① 地歴科・公民科 ② 諫早高校 ③ 野球を観戦すること ④ 早く南高の一員となれるよう頑張ります。よろしくお祈りします。
おおば たすく 大馬 匡 先生	おらせ あゆみ 村瀬 鮎美 先生
① 保健体育科 ② 長崎工業高校定時制 ③ フェンシング ④ 小さな努力の積み重ねを。	① 家庭科 ② 上対馬高校 ③ 散歩、教会巡り ④ 楽しく授業ができるように頑張ります。よろしくお祈りします。
ひやみず ゆい 冷水 佑衣 先生	なか けいこ 中 恵子 先生
① 主任主事（事務室） ② 鳴滝高校通信制 ③ 読書、一人旅 ④ 提出関係の書類で事務室にお呼びすることがありますが、お気軽に来てくださいね！	① 実習助手（事務室） ② 五島高校 ③ 旅行(コロナ禍前は、温泉が大好きで年間6回は行ってました) ④ みなさんの元気な挨拶と笑い声にパワーをもらっています。

～令和3年度学校組織～

(◎：主任 ○：副主任)



《学年団》

	1組			2組			学年所属
	担任	副担任		担任	副担任		
1年	○大馬	松山	金崎	砂川	村瀬	陳内 ◎森	松本
2年	○吉田	谷下	岩本	三浦	古賀 ◎奥野		岡村
3年	井手永	◎岩永	金崎	入江	○野口	松田	中村

《校務分掌》

教務部	◎金崎 ○砂川	森	吉田	三浦
生徒指導部	生徒指導班	◎岩本	大馬	野口 (松本)
	教育相談班	○谷下	松山	陳内 中村 (松本) (岡村)
進路指導部	◎松田 ○岩永	古賀	村瀬	(陳内)
生徒会指導部	◎金崎 ○井手永	奥野	入江	

- ・特別支援コーディネーター：陳内
- ・保健主事：大馬
- ・SC（スクールカウンセラー）：山野
- ・SSW（スクールソーシャルワーカー）：平山俊



～5月の主な行事予定～

※日程は変更になる可能性があります。

6日（木）45分授業〔～19日〕、長崎っ子の心を見つめる教育週間〔～19日〕

いじめ根絶集会

10日（月）服装頭髪指導

11日（火）あいさつ運動〔～15日〕

12日（水）振替休日〔15日分〕

15日（土）PTA総会、授業参観、里親連絡協議会

19日（水）歯科検診

20日（木）生徒総会、防災避難訓練

24日（月）高総体強化練習期間〔45分授業 ～6月4日〕

26日（水）事業所説明会

27日（木）地域通学路清掃



ご相談やお気づきがありましたら
いつでもご連絡ください。
五島南高校 電話 0959-82-0132
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご加入ください。以下のアドレスに空メールを送ってご登録ください。
gotominami-t@m-mate.com

